

## 第53回防府読売マラソン大会 開催要項

1. 大会名称 第53回防府読売マラソン大会(英文名:53rd Hofu Yomiuri Marathon)  
兼 ジャパンマラソンチャンピオンシップシリーズ  
兼 ブダペスト2023世界陸上競技選手権大会日本代表選手選考競技会  
兼 杭州2022アジア競技大会 日本代表選手選考競技会  
兼 マラソングランドチャンピオンシップチャレンジ  
兼 第23回日本視覚障がい女子マラソン選手権大会
2. 主催 中国陸上競技協会、山口陸上競技協会、山口県、山口県体育協会、防府市、読売新聞社、KRY山口放送
3. 後援 日本陸上競技連盟、防府市スポーツ協会、報知新聞社、防府市教育委員会
4. 主管 山口陸上競技協会、防府市陸上競技協会
5. 支援 陸上自衛隊第17普通科連隊、航空自衛隊第12飛行教育団、航空自衛隊航空教育隊、陸上自衛隊第13飛行隊、防府医師会、防府市自治体連合会、防府交通安全協会、防府スカウト協議会、防府観光コンベンション協会
6. 協賛 セイコーグループ、マツダ、ダイドードリンコ
7. 日程 2022年12月4日(日)10時40分スタート
8. コース 防府読売マラソンコース  
(日本陸上競技連盟・ワールドアスレティックス/AIMS公認コース)  
キリンレモンスタジアムソルトアリーナ防府前県道～防府市大字田島折返し～キリンレモンスタジアム陸上競技場)
9. 種目 マラソン(42.195km)
10. 制限時間 4時間(制限時間は号砲を基準とする)
11. 参加資格 (1)次の①・②・③の条件を満たす競技者  
①大会当日満19歳以上  
②2018年11月1日以降、申込期日までに国内外の公認競技会で下記基準以内の記録を出した競技者 ※ 記録はグロスタイム  
1)一般(男子・女子・山口県民枠・幸せます防府枠・ふるさと納税枠)  
マラソン4時間00分00秒以内  
ハーフマラソン1時間33分00秒以内 ※要記録証提出  
2)エリート男子  
マラソン2時間26分00秒以内  
ハーフマラソン1時間6分00秒以内 ※ 要記録証提出  
③2022年度日本陸上競技連盟登録競技者および日本陸上競技連盟未登録者  
(2)山口県民枠、幸せます防府枠、ふるさと納税枠については上記①②③に続き下記資格も要する。  
山口県民枠/山口県に住居登録がある競技者  
幸せます防府枠/防府市に住居登録がある者、防府市に勤務している者、防府市に所在する学校に在籍している者、いずれかに該当する競技者  
ふるさと納税枠/防府市に5万円以上のふるさと納税を行った者で、防府市に住居登録がない競技者  
(3)主催者が推薦する男女競技者  
(4)主催者が招待する男女競技者  
(5)視覚に障がいのある者で、2022シーズンIPC(国際パラリンピック委員会)登録競技者

12. 競技規則 最新のワールドアスレティクス(World Athletics:WA)ならびに日本陸上競技連盟規則および本大会規定による。なお、本大会は、WAが認定するエリートラベル大会であり、WA Road Race Label Regulations(WAロードレースラベリング規定)及びWA Advertising Regulations(WA広告規定)も適用される。また、WAの規則により、ドーピング検査を実施する。IPC登録については、IPC(国際パラリンピック委員会)陸上競技規則および本大会規定による。

13. 競技方法 (1)次のとおり関門通過時間規制を実施する。  
各関門閉鎖時刻に関門に到達していない競技者は競技を継続する権利を失う。係員の指示により競技を中止し、収容車に乗車すること。

関門	距離	場所	経過時間	閉鎖時間
第1関門	7.7km	ソルトアリーナ西交差点	0時間44分	11時24分
第2関門	17.1km	ソルトアリーナ西交差点	1時間38分	12時18分
第3関門	22.5km	防府駅西交差点	2時間09分	12時49分
第4関門	折り返し	田島交差点南	2時間48分	13時28分
第5関門	35.0km	開出交差点西	3時間20分	14時00分
第6関門	41.8km	グロリアスゲート	4時間00分	14時40分

(2)関門以外においても、著しく遅れて交通警備上支障があると判断した場合は、係員の指示により競技を中止し、収容車に乗車すること。

(3)次の地点に給水所を設置する。(スポンジ、給食供給所は設置しない)  
4km、8km、14km、17.4km、22km、27km、34km、39km

14. 参加料 13,000円(税込)

15. 表彰 (1)一般 男子・女子/エリート男子 各1位~8位  
①男女の優勝者には優勝杯、男子の優秀新人には濱村杯・貞永杯を贈る。  
②男子の優秀選手を海外レース等に派遣する。  
③山口県内の参加者のうち最上位の選手(男子・女子)を表彰する。(県内トップ賞)  
④男子の40歳代、50歳代、60歳代以上の各年代別選手の上位3人を表彰する。  
⑤海外の優秀選手に国際親善神徳賞を贈る。  
⑥招待選手で顕著な成績を収めた選手に敢闘賞を贈る。  
(2)IPC登録 男子・女子 各1位  
日本視覚障がい女子マラソン選手権大会として、IPC登録女子選手の上位3名を表彰する。

16. 個人情報の取り扱いについて (1)大会の映像・写真・記事・個人記録等は、主催者、共催者、日本陸連及び主催者、共催者、日本陸連が承認した第三者が大会運営及び宣伝等の目的で、大会プログラム・ポスター等の宣伝材料、グッズ制作、テレビ・ラジオ・新聞・雑誌・インターネット等の媒体に掲載することがある。  
(2)本大会はテレビ放送およびインターネットで動画配信を行うことがある。  
(3)本大会の映像は主催者の許可なく第三者がこれを使用すること(インターネット上において画像や動画を配信することを含む)を禁止する。  
(4)大会参加者へのサービス向上を目的とし、申込内容に関する確認、参加案内、関連情報の通知・掲載、完走証、記録発表(ランキング等)に利用する。  
また、主催者から新聞報道や番組制作に係る取材等で連絡することがある。

17. ドーピング・コントロール
- (1) 本競技会は、ワールドアスレティックス アンチ・ドーピング規則および規程、もしくは日本アンチ・ドーピング規程に基づく競技会(時)ドーピング検査対象大会である。競技会(時)検査は大会前日23時59分から検査が終了するまでの期間であり、尿又は血液(或いは両方)の採取が行われる。検査該当者は検査員の指示に従って検査を受けること。
  - (2) 競技会(時)検査の対象となった場合、顔写真付きの身分証明書が必要となる。顔写真のついた学生証、社員証、運転免許証、または顔写真が鮮明なパスポートコピーなどを持参すること。
  - (3) 本競技会参加者は、競技会にエントリーした時点で日本アンチ・ドーピング規程に従いドーピング検査の対象となることに同意したものとみなす。
  - (4) 本競技会参加者は、本競技会において行われるドーピング検査(尿・血液等検体の種類を問わず)を拒否又は回避した場合、検査員の指示に従わない場合、帰路の移動等個人的諸事情によりドーピング検査手続を完了することができなかった場合等は、アンチ・ドーピング規則違反となる可能性がある。アンチ・ドーピング規則違反と判断された場合には、日本アンチ・ドーピング規程に基づき制裁等を受けることになるので留意すること。
  - (5) 競技会(時)・競技会外検査問わず、血液検査の対象となった競技者は、採血のため、競技/運動終了後 2 時間の安静が必要となることに留意すること。
  - (6) TUE申請について  
禁止表国際基準で定められる禁止物質・禁止方法を病気の治療目的で使わざるを得ない競技者は“治療使用特例(TUE)”の申請を行わなければならない。詳細については、日本陸上競技連盟医事委員会のウェブサイト(<https://www.jaaf.or.jp/about/resist/medical/>)又はJADAのウェブサイト(<http://www.playtruejapan.org/>)を確認すること。  
禁止物質・禁止方法についてTUEが付与されている場合には、その証明書(コピーで可)をドーピング検査の際に検査員へ提出すること。
  - (7) 日本アンチ・ドーピング規程の詳細内容およびドーピング検査については、JADAのウェブサイトにて事前に確認すること。
18. 感染症対策
- 本大会は、関係するすべての方の安全・安心を確保するため、(公財)日本陸上競技連盟の「ロードレース開催についてのガイダンス」に従い、新型コロナウイルス感染症の感染状況を踏まえた対策を行い開催する。また、今後ガイダンスの更新に当たり、大会要項を変更する可能性がある。
19. その他
- (1) 本大会は、ジャパンマラソンチャンピオンシップシリーズ男子グレード1大会として実施する。
  - (2) 本大会は、ジャパンマラソンチャンピオンシップシリーズ女子グレード3大会として実施する。
  - (3) 主催者および主催者が認めたもの以外、広告目的で大会会場(コース上を含む)に企業名・商品名などを意味する図案および商標などを身に着けることや表示することはできない。また、幕、プラカード等による主張や宣伝行為はできない。
  - (4) 公認記録証は日本陸上競技連盟登録者に限り発行する。
  - (5) 公認記録証(送料込み発行手数料600円)の発行を希望される者は、受付会場にて発行手続き料を添えて申し込むこと。
  - (6) 参加選手は、けが等による医療機関受診に備えて健康保険証(コピー可)を携帯すること。
  - (7) 仮装等、競技に相応しくない服装での出場は禁止する。
  - (8) 計測用リグは所定の場所に装着すること。所定の場所以外に装着すると計測できない場合がある。なお、参考タイムとしてネットタイムも計測する。
  - (9) 貴重品預かり所を設置するので、希望者は事前送付する指定袋を利用すること。なお、預かり時及び返却時にはアスリートビブスの提示が必要。
  - (10) JR防府駅はICカードが使用できないので注意すること。
  - (11) 本大会は国内の関連するすべての法令を遵守し実施する。